

2018年2月7日

企業の持続可能性評価 『RobecoSAM Sustainability Award 2018』 において「ブロンズクラス」に認定

株式会社セブン&アイ・ホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井阪 隆一、以下セブン&アイ HLDGS.）は、世界の代表的な SRI※（社会的責任投資）評価会社であるスイスの RobecoSAM（ロベコサム）による「RobecoSAM Sustainability Award 2018」において「Food and Staples Retailing（食品・生活必需品小売）」のセクターで「ブロンズクラス」に認定されました。

RobecoSAM は、世界の上場企業約 3,500 社を対象に、「経済」「環境」「社会」の 3 分野から企業の持続可能性について分析し、特に優秀な企業を「ゴールドクラス」「シルバークラス」「ブロンズクラス」として表彰しています。

なお、セブン&アイ HLDGS.は RobecoSAM と米国のダウ・ジョーンズ社が開発する世界的な株式指標である「Dow Jones Sustainability Indices(DJSI)」の DJSI Asia Pacific の構成銘柄に 8 年連続で選定されています。

セブン&アイ HLDGS.は、ステークホルダーから信頼される誠実な企業であることを目指し、事業に関連性の高い 5 つの重点課題の解決に向け、CSR 活動に取り組むとともに、引き続き「経済」「環境」「社会」のバランスがとれた CSR 経営に努めてまいります。

セブン&アイ HLDGS.の CSR 活動の詳細については当社 WEB サイトをご覧ください。
WEB サイト：<http://www.7andi.com/csr/index.html>

※SRI

Socially Responsible Investment の略。投資家が企業の経営状況のみでなく、環境活動や法令遵守など、企業の社会的責任も基準として投資すること。



ROBECOSAM
Sustainability Award
Bronze Class 2018

以 上